関東外洋ヨット選手権シリーズ2000,初島レースおよび神子元島レース

主催者 競技参加者 契約書

財団法人 日本セーリング連盟 (JSAF) 加盟団体 外洋三崎によるセーリング競技会「関東外洋ヨット選手権シリーズ」,「初島レース」,「神子元島レース」に参加するにあたり、競技参加者は主催団体と下記の契約を締結する。

第1項 規則の順守

参加者は「セーリング競技規則」(The Racing Rules Of Sailing)及びに本大会に適用される大会実施要項、帆走指示書のすべての規則及び指示に従うこと。

第2項 安全

参加者は「関東外洋ヨット選手権シリーズ」、「初島レース」、「神子元島レース実施要項」に規定されるカテゴリーと、ORC の発行する安全規則(Special Regulations)に対応し、艇および乗組員の安全装備について熟知しその使用訓練が出来ている事。

第3項 オーナーの責任

参加艇のオーナーは、ORC 安全規則「セクション 2.0 オーナーの責任」を十分理解し主催団体及びレース運営組織にその責任について追求できないこと。

「ORC 安全規則 セクション 2.0 オーナーの責任」

2.1 艇と乗務員の安全の確保は、オーナー又はオーナー代理の避けられない責任でありオーナーは所有艇を最良の状態十分な耐航性を有するように保持し、荒天の海にも対抗できる経験十分なクルーを乗り込ませるよう万全を尽くさねばならない。オーナーは船体、スパー、リギン、セール及び全ての備品を確実に整備し、また安全備品が適正に維持格納され、その使用法と置き場所をクルーに熟知させて置かなければならない。

2.2 この特別規定の制定、及びにこの規定に基づく検査の実施によってオーナー及びにオーナー代理の完全かつ無限の責任 は何ら軽減されるものではないこと。

2.3 レースのスタートをするか、あるいはレースを続行するか否かはすべて各艇の責任のみで決定されること。

遭難における救助、捜索についての判断も各艇の自己の判断と責任によることを理解すること

第4項 通信手段(インショアレースを除く)

レース運営委員会の発行する帆走指示書に従う通信手段を確実に実行出来ること。

家族からの要請で捜索に入った場合、それが事実、事故や遭難である場合は勿論、結果的に無線その他指定する通信手段の連絡 不通などによる場合であっても、出艇参加者側の責任においてその費用のすべての負担を負う事を了解すること。

この場合、連絡の不通が出艇参加者側の連絡義務違反であろうと、通信手段の技術的問題の場合であろうと出艇参加者側の負担を免れるものではないこと。

第5項 安全対策と連絡

定時通信時間において艇及び乗員の状態、艇の位置の報告はその正確性に充分考慮し、通信が 24 時間を超えて途絶えた場合、レース委員会は家族との連絡を通じ、直ちに海上保安庁にその旨を伝え所在確認の捜索を要請する。この場合、「直ちに」とは数時間以内を意味する為、乗員全員の家族との連絡が困難である事を考え、各艇の連絡責任者(家族の代表)とレース委員会が捜索決定出来る事とする、艇の乗員各家族との連絡は原則として艇の定められた連絡責任者が行う事とする。

第6項 著作権

レースイベント全体の著作権は(財)日本セーリング連盟 加盟団体外洋三崎に帰属し、写真、記事、報道内容について参加者の肖像権、プライバシーの内容に触れるものであっても大会期間中のものであれば(財)日本セーリング連盟加盟団体 外洋三崎によって公表、開示されることを拒否できない。

個々の艇もしくは参加者において、雑誌、報道紙、もしくはインターネットにて有料、無料でレース参加記事を書く場合には加 盟団体 外洋三崎へ事前に連絡すること。

第7項 契約の有効性

本契約は競技参加申し込みが終了した時点から大会終了宣言時点まで有効である。(但し第6項は除く)

署名	ED	日付	団体所在地
競技参加者			
オーナー署名(艇名)	連絡先
	印	日付	
艇長署名			連絡家族 連絡先
	印	日付	
連絡責任者署名			連絡先
	ED	日付	
乗組員自署押印 (全員)			連絡家族 連絡先
	印	日付	
	<u>ED</u>	日付	
	印	日付	
	<u>ED</u>		
	<u>印</u>	日付	
	<u>印</u>		
	印		
	<u>印</u>		
	印		
	印	<u>日付</u>	
	印	日付	
	印	日付	
	印	日付	
	ED	日付	

原本は艇長会議もしくは10月7日(±)08:00までにレース本部に持参すること。